

もしも

No.44



地域のシンボル

羽黒山大鳥居

羽黒山参拝の玄関口として親しまれてきた羽黒山の大鳥居が、昨年11月、約90年ぶりに建て替えられました。新しい鳥居は鋼鉄製で、高さ23・8㍍、最上部の笠木の幅が31・6㍍で、高さは約1㍍、幅は約5㍍大きくなりました。また、鳥居上部の額の大さは縦370cm、横182cm。青銅製の額と額裏の補強部材を合わせた重さは約700㍍になるそうです。

まもなく平成から新しい年号に変わります。これから訪れる新しい時代も、地域の平安を祈り、歴史や伝統、文化を大切に守り続けたいものです。

(金野匠良推進委員)